

北マケドニア概要



バルカン半島の中心に位置する北マケドニアは、透き通るような湖、いにしへの町々、緑豊かな溪谷が織りなすモザイク画であり、何世紀にもわたる多様な歴史と豊かな文化のタペストリーによって織り合わされた国です。この東南ヨーロッパの隠された宝石は、風光明媚な景観を巡り、東西の橋渡しをした過去を探求する、探検家や愛好家を魅了しています。

首都スコピエでは、現代彫刻や新古典主義様式の前面の建物が、古代の要塞や魅力的なバザールと共存しながら立ち並ぶ、都市の再生を目にすることができます。さらに足を延ばせば、穏やかなオフリド湖が迎えてくれるでしょう。山々に囲まれ、時代を超えた正教会の教会が点在するこの湖は、何世紀にもわたって人々の心を魅了してきた精神的な聖域です。この国での食の旅は、その歴史と同じくらい奥深いもので、オスマン帝国や地中海の伝統を受け継ぐスパイスや調理法が、舌を魅了する多彩な味わいを生み出しています。どの料理にも、伝統が混ざり合い、皆で祝った宴の物語が込められています。

北マケドニアには、宝物のような経験が待っています。ここでは冒険と静けさとが交わり、あらゆる道が発見へとつながるだけでなく、活気あふれる市場や、厳かな修道院や、人々の温かい笑顔に、この地の伝統が息づいています。訪れるたびに心が豊かになり、一つひとつの思い出がいつまでも続く北マケドニアに、ぜひおいでください。



©Expo 2025

北マケドニア館



北マケドニア
伝統と未来とが会う場所

© Japan Association for the 2025 World Exposition. All rights reserved.

The text and images such as photos and illustrations are used under an agreement with North Macedonia.

展示コンセプト

大阪で開催される2025年大阪・関西万博の北マケドニアの展示へようこそ。私たちは、生活と人間とが持つ可能性を高めるために、人類と建築の間に根を下ろした相乗効果を探求します。今年の私たちの展示は、マザー・テレサと丹下健三という、世界中が知っている二人の象徴的人物からインスピレーションを得て、その遺産を、今日の複雑に繋がらう世界の課題や機会と織り交ぜました。

北マケドニアのパビリオンは、ダイナミックなインタラクティブ体験ができる空間です。生活、人道支援、建築の革新を結びつけることを目的としたさまざまなセクションを通じて、北マケドニアの豊かな文化と技術の遺産を紹介します。教育、技術、創造性が、どのようにして社会を変革し、個人の生活を豊かにしていくかを、ぜひ体験してください。

このグローバルな舞台上北マケドニアは、伝統と革新が出会う場として展開されながら、団結と進歩の精神によって築かれた未来を約束します。北マケドニアの精神をその目でご覧ください。それは、文化の架け橋、素晴らしい観光地、進歩的なアイデアの案内灯、そしてつながりと伝統とが持つ力の証です。

文明の交差点

北マケドニアは、その複雑な歴史とさまざまな影響とを反映した豊かな文化遺産に彩られています。ストビヤヘルクレア・リンクスティスの古代遺跡、オフリドの壮麗なビザンチン様式の教会、テトヴォの彩色モスクに残るオスマン帝国時代の面影など、この国は、さまざまな文明の交差点です。伝統音楽、舞踊、工芸が、活気あふれる祭りの中に生き続け、世代から世代へと受け継がれてきた、時代を超えた民族伝統を表現しています。また、地中海とバルカン半島の味覚が融合したマケドニア料理は、その文化的モザイクを一層象徴するものであり、この国を歴史と文化の体験の宝庫にしています。



魅力的な観光地

北マケドニアは、自然の美しさ、歴史的な名所、そして魅惑的な食文化が調和した、新たな観光デスティネーションとして注目を集めています。訪れる人々は、ユネスコ世界遺産に登録されているオフリド湖で、古代の教会群と透明度の高い湖水に出会えます。アウトドアのアクティビティが好きな方々は、マヴロヴォ、ペリステル、ガリチツァの各国立公園で、息をのむような景観と豊かな生態系の中でハイキングを楽しむことができます。また、ティクヴェシュのワイナリーは、バルカン半島の極上のヴィンテージワインを味わえる、ワイン愛好家必見のスポットです。温かなおもてなしの心と手頃な旅行プランで、北マケドニアは観光客の少ない穴場スポットを探している旅行者に、心に残る本物の体験をお届けします。



北マケドニアにおける二人の偉大な貢献者

マザー・テレサは北マケドニアのスコピエで生まれ、自己犠牲と世界的な人道支援の象徴として、祖国に消えることのない足跡を残しました。北マケドニアにおけるマザー・テレサの遺産は、慈善活動や社会福祉の分野において、数えきれないほどの取り組みを生み出しており、故人の生涯にわたる功績が反映されています。丹下健三は、革新的な建築デザインでこの

地域に影響を与えました。1963年にスコピエを襲った壊滅的な地震の後、丹下健三氏が都市の再建計画に関与したことで、モダニズムの要素が導入され、ビル街や都市の枠組みが再形成されました。この二人は、北マケドニアの文化と物理的な景観に多大な影響を与えるとともに、グローバルな視点と地域のアイデンティティとを融合させたのです。



有望な投資先

北マケドニアは、東南ヨーロッパの中心に位置し、大陸全体にわたる重要な物流アクセスを提供していることから、この国への投資には、戦略面での利点があります。また北マケドニアは、事業コストにおける競争力の高さ、熟練した労働力、安定した経済環境を誇ります。北マケドニア政府は、減税、助成金、簡素化された行政手続きなど、さまざまなインセンティブを通じて、外国からの投資を積極的に支援しています。北マケドニアは、堅固な自由経済特区と拡大する市場に牽引され、自動車、農業、IT、エネルギーなどの分野で特に魅力的です。またEU加盟候補国であることから、より広範な欧州市場へのアクセスが拡大し、有望な投資先としての魅力をさらに高めています。

